

7. 高齢者お達者プランの策定作業について



加賀市市民健康部介護福祉課

令和5年6月1日

「高齢者お達者プラン」策定にかかる今後の調査について（案）

（第9期加賀市介護保険事業計画及び加賀市高齢者福祉計画）

令和6～8年度の介護保険料の推計、事業所等整備計画の策定並びに高齢者支援施策のあり方の検討を含めて地域包括ケアシステム構築を目指し必要となる調査を実施

1 市民意識調査（一般）

実施時期：令和4年9～10月（実施済み）

対 象：60歳以上の市民5000人（要支援・要介護認定者、事業対象者は除く）

主な内容：住み慣れた地域で暮し続けるための課題、支援内容等の実態及び意識調査

実施方法：郵送調査

2 健康とくらしの調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）（一般高齢者）

実施時期：令和4年11月（実施済み）

対 象：65歳以上の市民3000人（要支援・要介護認定者、事業対象者は除く）

主な内容：アンケート調査、健診データなどにより要介護リスク分析・リスク者分布分析、要介護・健康長寿の要因分析、介護予防事業の効果評価などを行う。

実施方法：郵送調査

3 在宅介護実態調査（要介護者とその家族）

実施時期：令和5年7月頃

対 象：在宅サービス利用の家族2000人程度（要介護1以上の介護をしている世帯）

主な内容：在宅介護を行う家族の生活実態や負担感、介護者支援等の意識調査

実施方法：郵送調査

4 在宅生活改善調査

実施時期：令和5年7月頃

対 象：居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護

主な内容：自宅等にお住まいの方で現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討することを目的とした調査

実施方法：郵送（メール）による調査票記入式

5 居所変更実態調査

実施時期：令和5年7月頃

対 象：認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設（地域密着型含む）、介護老人保健施設、介護医療院、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護、軽費老人ホーム

主な内容：過去1年間の新規入居・退去の流れや、退去の理由などを把握することで、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討することを目的とした調査

実施方法：郵送（メール）による調査票記入式

6 介護サービス供給量（提供意向）調査

実施時期：令和5年7月頃

対 象：市内で介護サービスを提供する事業者（法人向け・事業所向け）

内 容：サービス必要量、供給可能量の把握のため、現在の介護保険サービスの稼働率や充足率、人員配置、事業所の整備・転換・再編成など意向と現状確認等を目的とした調査。

実施方法：郵送（メール）による調査票記入式

7 介護サービス事業者ヒアリング

実施時期：令和5年8月頃

対 象：市内介護サービス事業者（原則全事業者）

内 容：「介護サービス供給量（提供意向）調査」を踏まえて、現状の確認と今後の意向について聞き取りを行う。

実施方法：面接調査